

# 大学の国際化推進に 向けた取組

～質保証機関の立場から～

大学評価・学位授与機構

岡本和夫

# 国際化推進の目的

大学の国際連携・交流はもとより、  
教育研究活動自体の質の保証・  
向上を図り、国際的な通用性・  
信頼性を確保すること



質保証機関として  
どのような貢献が可能か？

# 機構の役割

- ✓ 評価・質保証を通じた大学の教育研究の質の保証・向上
- ✓ 評価・質保証システムの国際的通用性・信頼性の確保
- ✓ 各国の既存の枠組や多様な背景を理解・尊重するための情報共有

# 機構における取組事例

- 評価・質保証を通じた取組
- 質の保証を伴った国際的な大学間交流の推進
- 大学情報の海外発信支援

# 評価・質保証を通じた取組

- 国際連携・交流の仕組みや状況はもとより、国際的に求められる大学教育の質の状況について評価を通じて可視化・向上を図っていく

(例) 教育の成果の状況、教育の質の向上及び改善のためのシステム(認証評価)

特色ある国際交流等の取組状況  
(国立大学法人評価) など

# 質の保証を伴った 国際的な大学間交流の推進

## 基本的課題

- ✓ 大学間交流の諸要素（教育提供、単位互換、学位授与等）の可視化
- ✓ 質の保証を伴った大学間交流を支える内的・外的な質保証の仕組みの構築

# 機構における具体的な取組事例

## ① 日中韓質保証機関協議会を通じた連携

(目的) 日中韓の質保証機関が質保証における相互理解を促進させ、3国の質の保証を伴った大学間交流を支援していくこと

(具体的取組) 質保証に関する共同プロジェクトの実施、国際シンポジウムの開催 など

(構成) 大学評価・学位授与機構、中国教育部高等教育教学評価センター(HEEC)、韓国大学教育協議会(KCUE)



第1回日中韓質保証機関連絡協議会(平成22年3月4日開催)

# 機構における具体的な取組事例

## ② 国際的な大学連携プログラムの質保証に関する調査研究

諸外国における、ダブル・ディグリー等の国際的な大学連携プログラムに関する大学内部・外部機関による質保証の取組事例を収集

## ③ 海外質保証・学位認証機関等との連携

- 覚書締結機関との連携：QAA(英国)、NVAO、Nuffic、HEEC(中国)、HKCAAVQ(香港)
- APQN・INQAAHE(質保証機関ネットワーク)への参画

# 大学情報の海外発信支援

## NIAD-UE「インフォメーション・パッケージ」の作成・公開

我が国の高等教育質保証制度の基本用語・概要、機構の行う認証評価について日英2か国語で収録



国境を越えた質保証の相互理解に関する国際ワークショップにてパッケージの取組事例を紹介(2010.3)

→ 日本の高等教育の質がどのような仕組みにより評価・保証されているか基本情報の相互理解促進に寄与

# まとめ（機構の取組方針）

大学の教育研究活動の高度化  
提供する学位の質の保証



評価・質保証の取組

国際的な通用性・信頼性  
の確保・向上